

## ブリーフィング資料

### ■走行全般

1. ドライバー・ライダーは決められた服装・装備品を正しく着用し走行して下さい。  
(ヘルメット・ツナギ服・グローブ・シューズ)
  2. 走行は基本**右側走行**とし、低速走行をする場合は**右端走行**とします。 **※追い越しは左側から**  
※車両トラブルで停止する場合は、コース外で停車して下さい。  
※後続車の走行を絶対妨げないこと。  
※ストップした車両はオフィシャルにより、コース外に移動させる場合がある。
  3. ゴールはヘアピンコーナー先のゴールラインを通過する事でチェックとなります。  
チェック後は20km/h以下に減速しピットインしてください。
  4. セカンドアンダーブリッジ出口から先はメカニックエリアとなり自走ピットインしない車両は  
メカニックによるサポートが可能です。  
(自走車両はコース左側走行。サポート受ける車両は右側走行を遵守)
  5. 走行中にブレーカーの復帰作業を行う際は、必ず電池、配線の状態を確認してから行うこと。
  6. コースレイアウトや車両の特性を熟知し、オーバーランやコース間違い、他車との接触に注意すること。
  7. 各アタック中に走行不可能となった場合、車両をコース外に移動させ、安全な場所に退避すること。  
※オフィシャルが走行距離の認定を行う。
  8. 黄旗表示中は前方に低速車両または停止車両があるため、コース状況に細心の注意を払い走行すること。
- 9. 走行終了時は各監視ポストオフィシャルにて誘導案内される。**  
**確認したら直ちに停止し、降車して下さい。必ずオフィシャルから走行距離認定を受けて下さい。**
10. 走行枠以外の時間帯は、他のクラスの車両・競技運営車両が通行するので、接触等危険な状況を回避するため、むやみにピットレーンやプラットホームには出ないこと。

### ■タイムアタック

1. 1stアタックのスタート順は基本整列順となる。(早めの整列を)  
走行前の動作チェックを終えたチームより順にホームストレート上へ整列すること。  
(ピットロード、ホームストレートはメカニックによる手押しで移動すること)  
コントロールタワー前のスタートラインから日章旗の合図により、アタック開始となる。  
なお、2nd,3rdアタックの走行順は、その直前のアタックで上位のチームから順に走行となる。
2. 約10~15秒間隔(速やかにスタート出来るようにスタンバイ)で出走開始となる。  
※最終出走時間についてはタイムテーブルを確認すること。
3. ホームストレートからスタートし、ヘアピンコーナー先、東コントロールタワー前  
ゴールライン(タイム計測ライン)でチェックを受け、完走となる。  
ピットイン後は『駆動用電源』と『サーキットブレーカー』を指定された場所に保管すること。  
※保管せずピットに戻った場合は、ペナルティ対象となる可能性があるので注意すること。
4. 1st,2ndアタックで完走できなかったチームは、各アタック終了後30分以内に出走嘆願書を  
コントロールタワー(ピットビル)3階の大会事務局へ提出することにより、  
次のアタックへ出走することが出来る。  
その場合、駆動用電源・サーキットブレーカーの保管は解除され充電が認められるが、  
嘆願書提出以降のアタックは**賞典外出走**となる。
5. 1st~3rd全アタックを完走したチームは、3rdアタック競技終了後に車両保管の対象となるため  
オフィシャルの誘導に従い、車両保管場所のPIT40~42に車両を預けること。
6. 全ての競技が終了し記録の集計を行った後、暫定結果表が発表される。

## ■ フラッグ運用

**黄旗**：表示している先で危険があることを知らせる旗。周囲に注意を払い  
トラブル地点を安全に通過できるよう、減速し、回避できるようにしてください。

**赤旗**：コース内で重大なトラブルが発生した際に表示される走行中止の合図。  
赤旗を確認したら周囲の状況に十分注意して、**ゴールラインに向かい、その後ピットインして下さい。**  
状況によって停車を指示する場合があります。

## ■ マシントラブル発生時

1. コース内でトラブルが発生し停車する場合は、できる限りコース外に車両を移動させてください。
2. 車両の修理は搭載している工具を使用して修理することは可能です。 **\*ドライバー/ライダーのみ**  
ただし、他の車両の妨げにならない安全な場所で後方車両や周辺に十分注意してください。
3. 再スタートができない場合、周囲の安全を確認のうえドライバー・ライダーは安全な場所に避難をしてください。

## ■ ストップ車両の回収

1. コース内でトラブル等により走行できない車両は、各セッション終了後にレッカー車が回収を行います。  
※レッカー車に追いつかれた車両も回収になります。
2. 車両の引き渡しは車検場前（パルクフェルメ）にて行います。

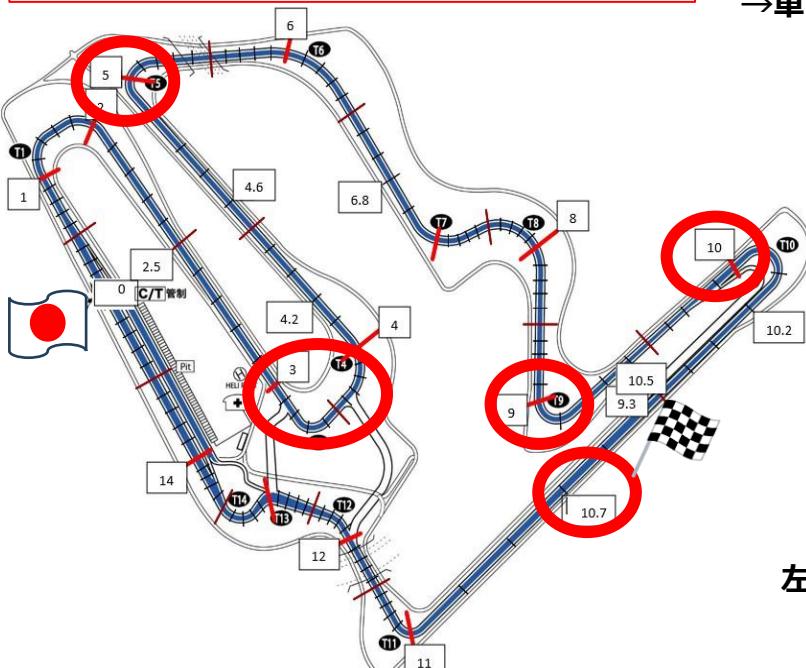
## ■ その他

1. チーム員は事務局より配布されるクレデンシャルパスを着用すること
2. クレデンシャルのないチーム員につきましては、車検場/PITレーン/サインエリア/コース上への立ち入りは  
できません。 ※お持ちでない方の立ち入りはピット内に限ります。
3. 全ての参加者は体調管理に努めてください。不調を感じたらメディカルセンターを受診すること。

### コースの特性上、減速が必要となる場所

### コース内の縁石は凹凸形状

→車両が著しく不安定になるため走行は控えること



走行は基本右側走行です。  
追い越しは距離に余裕をもって**左側**から



左側を走行する前に必ずミラーで後方確認を！